

神功こども園保護者説明会にて出された質問・回答等要旨(平成31年1月17日開催)

○ 施設に関して	回答
1 新校舎の校門の位置について、希望を述べることはできるのか。何箇所か設置してほしい。	校門については、今後、保護者や地域の皆様の意見も聞きながら、進めていきたいと考えている。
2 エアコンの設置は、統合再編されるまではどうなるのか。	統合再編の課題とは別に、子ども達の命と健康を守るということで、来夏までに全ての市立小中学校にエアコンを設置する方針である。当然のことながら、右京小学校、神功小学校にも設置する。
3 夏休みの期間を早めるという通知をもらったが、エアコンの設置は、決定事項か。時期はいつ頃か。	エアコンの設置に関しては、全ての市立小中学校に設置する方向で進んでいる。全国的に設置に向けて動いているため、工期的に来夏に間に合うのかという問題もあり、夏休みに100%設置できているということ、今ここで保障することは厳しい。しかし、市としては、来夏に間に合うように全力を尽くす。
4 平成33年4月に開校ということだが、来年エアコンを設置すると無駄にならないか。	子ども達の命と健康を守るという観点から、統合再編をするからといって、施設整備をその間放置すべきではないという考えである。通常、予算は3月に市議会で審議をし、4月から執行していくということになるが、4月から動いているのは夏に工事が終わらないため、特別に12月の議会で予算審議をしていただいている。設置したエアコンについては、統合再編が計画どおり進めば、2~3年で使用しなくなるというのではなく、転用していくという形を考えている。国からの補助金はあるが、市民の税金で整備させていただくので、それが無駄にならないように考えている。
5 神功小の雨漏り、耐震について、統合再編されるまではどうなるのか。	神功小学校の雨漏りについては、実際に現場を見て、かなり深刻な状況であると受け止めている。33年4月に統合再編する案だからといって、それまで放置できる状況ではないと認識している。雨漏りについては、統合再編の議論とは別に今ある現状を何とかしていく必要があるということで、屋上全ての防水をやり直すということではできないかもしれないが、何らかの措置を行うため、来年度予算で要求を行っていく方針である。神功小学校の耐震については、全ての校舎が耐震基準を満たしている状況である。
○ 小中一貫校に関して	回答
6 私立の学校だと、小学校で中学校の授業を先取りしたりしているが、市立の小中一貫校の場合はどうなるのか。従来のとおり、小学校は小学校、中学校は中学校の授業なのか。	富雄第三小中学校を例に挙げると、教育内容を少し組み換えて、中学校の授業を小学校で行ったり、英語の時間を増やしたりして、他の小学校とは違うカリキュラムを組んでいたが、平成27年度に、全ての小中学校で小中一貫教育を行う方針を打ち出してからは、学校間で教育の違いがあってはならないということで、同じカリキュラムで進めることになった。よって、施設一体型であっても、そうでなくても同じ授業時間数、同じ教育内容である。平城西中学校区においても同様に進めていく考えである。施設一体型の教育の違いは、中学校の教員が小学校に、小学校の教員が中学校に関わることができるということである。例えば富雄第三小中学校では、中学校の音楽の教員が小学校2年生を、また、美術の教員が小学校6年生を指導している。英語についても小学校5、6年生を1時間指導している。中学校でどのように指導するか分かった上で、中学校につながるように指導できることが強みの一つだと思う。
○ 規模適正化全般に関して	回答
7 バンビーホームはどうなるのか。	バンビーホームについては、基本的には小学校の敷地内につくる方針である。右京・神功小学校を統合再編し、平城西中学校の敷地内に新しい小学校をつくることになるので、バンビーホームについても平城西中学校の敷地内につくっていくことを考えている。しかし、右京地区からは遠くなる人もいるので、残してほしいという要望をいただっており、そのことについては、教育委員会で検討しているところである。
8 保護者の意見はどう聞いてもらえるか。アンケート等を実施するのか。たくさんの意見があると思うが、もれなく聞いてほしい。	これまで行ってきた統合再編では、それぞれの学校毎、また統合再編する校区合同で、地域の代表者・保護者の代表者・学校関係者等で構成される協議会をつくっていただってきた。その中で、それぞれの代表者にどのような形がよいのかを協議していただき、案を出していただいた。その案に対して、市、教育委員会ができること、できないこと、もっとこうしたらよいこと等を提示等させていただき協議を進め、決定してきた。今後進めていく中で右京、神功の地域ごと、また両地域合同の協議会をつくっていただき、そこで保護者や地域の皆様の意見を聞かせていただきたいと考えている。

神功こども園保護者説明会にて出された質問・回答等要旨(平成31年1月17日開催)

<p>9 これまでの説明会は開催時間が夕方が多かった。意見を持っている保護者はその時間帯には参加できない。今回のように、開催時間が早い方が、より意見を聞きやすいのではないか。</p>	<p>これまで開催してきた説明会も、それぞれのPTAや地域の方に希望の日時をお聞きし、その意向に添った形で開催日時を設定してきた。できるだけ多くの方に説明会に参加していただきたいと考えているので、集まりやすい時間等を教えていただければ、時間、曜日関係なく、いつでも説明に行かせていただくという心づもりをしている。今回の説明会で終わりではなく、計画が進んでいく段階で説明会を開催させていただきたいと考えており、また、今回の説明会に参加できなかった方で説明を聞きたい方がおられるなら、再度開催させていただくことも考えている。</p>
<p>10 右京地域から反対意見が多数ある中で、どうすり合わせていくのか。平成33年4月に開校できるのか。</p>	<p>右京地区からは議会に統合再編を白紙撤回してほしい旨の請願が出ている。一方で神功地区からは計画の早期実現を求める請願が出ている。統合再編については相反する請願が出ている状況で、現在議会でそれぞれの請願に対し審議している。教育委員会としては、小規模化が進行している状況を何とか改善し、よりよい教育環境を、できるだけ早く整えていきたいという思いをもっている。様々な観点から議論した結果、現在お示している案が最良であると考えている。施設整備等も含めて、最短でできるのが平成33年4月である。まだまだ反対意見もあるが、その理由は様々であるので、理由を一つ一つ紐解きながら、ご理解していただけるよう、説明をできるだけきめ細かく行っていく。このような大きな計画については、予算も伴うため、議会で審議し認めてもらう必要がある。認めてもらえないことがあれば、計画が遅れたり見直したりする可能性もある。そうならないように、説明責任を果たしていきたいと考えている。</p>
<p>11 右京地域がなぜ反対なのかその理由を神功地域は知らず、神功地域の実情についても右京地域は知らないと思う。互いの実情を知る機会がほしい。また、情報についても、地域の上層部ばかりではなく、通学させる保護者に意見が知れ渡るように、もっと範囲を広げて、広く情報提供してほしい。</p>	<p>情報提供については、昨年12月に右京小学校、神功小学校、平城西中学校で保護者説明会を開催した。その時の資料等については既に市のホームページに掲載している。また、本日の説明会についても質疑応答の概要を作成するが、小中学校での説明会の質疑応答の概要についても現在作成しているところである。でき次第、ホームページに掲載する。これを見ていただければ、それぞれの学校でどのような意見が出たのかということもある程度分かっていたらと思う。現在はそれぞれの学校単位、こども園・保育園単位での説明会を開催しているが、今後については両小学校合同の説明会や平城西中学校区全体の地域説明会等も開催していきたいと考えている。</p> <p>これまで説明会を開催する中で、反対意見の理由は大きく3つであった。①小学校がなくなることへの不安②通学距離や安全面、バンビーホームの場所等の現状が変化することへの不安③小学校がなくなることで、地域の活性化が図れなくなるのではないかとことへの不安。これらの意見を直接聞くことができたので、今後は教育の観点では教育委員会が、まちづくりや防犯の観点では市の関係部局と連携しながら回答させていただきたいと考えている。細かい部分に関しては、一定の道筋ができた時点で、ご意見を聞きながらよりよい形をつくっていききたい。今後もホームページ等を通して、情報提供を行っていききたい。</p> <p>反対の理由はどこにあるのかを把握し、それを安心していただけるような状況にすべく、説明を尽くしていきたいと考えている。</p>